



1 昨年上演されたプロデュースオペラ、歌劇「蝶々夫人」。
2 兵庫芸術文化センター管弦楽団(PAC)の定期演奏会は、年間9回多彩なプログラムで開催されています。

「心の復興」を掲げて20年より愛される劇場へ

阪神・淡路大震災からの「心の復興」のシンボルとして、2005(平成17)年10月、西宮市にオープンした県立芸術文化センターは、今秋20周年を迎えます。毎年恒例の「佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ」は多くの人がオペラを知る機会となっており、開館と同時にデビューした兵庫芸術文化センター管弦楽団(PAC)は、世界中から集まった若手演奏家がフレッシュな音色を奏でる国際的なオーケストラです。節目の年も、より愛される劇場を目指し、心を豊かにする多彩な舞台芸術をお届けしています。(県立芸術文化センター広報課長 伊原万紀子さん)

種まきを続けてさらに大輪の花を
年間約50万人もが訪れる劇場になりました。地域の人たちと一緒に盛り上がるオペラの前夜祭は、海外のどのオペラハウスにもない文化で大きな宝物です。これからも新たなことに挑戦し、舞台芸術の面白さを伝えたい。種まきを続け、もっと大きな花を咲かせたいですね。

佐渡芸術監督



佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2025 歌劇「さまよえるオランダ人」

7月19日(土)～27日(日)14時～
※22日(水)、25日(土)は休演
同センターチケットオフィス
0798-68-0255

チケット情報は
こちら



写真は全て飯島隆/県立芸術文化センター

潮香る干拓地が育てた滑らか肌の甘いニンジン

たつの市御津町の干拓地、成山新田は県内一のニンジンの産地です。甲子園球場10個分以上にもなる約40haで、御津町園芸組合に所属する約40人が丹精込めて作っています。御津のニンジンには鮮やかなオレンジ色をしたつやつやの肌が特徴で、海からのカルシウムやマグネシウムを含んだ砂地で育つため甘みが強く、ミネラルも豊富です。6月は収穫の最盛期。みずみずしい旬のおいしさをぜひ味わってください。(御津町園芸組合組合長 木田雅也さん)

御津町園芸組合 079-322-3027
(購入については)JA兵庫西御津野菜センター
079-322-3027 079-322-0466



朝取りのニンジンは100%ジュース「mitsu MORNING CARROT」にもなります。



揖保川の河口付近、海に突き出た成山新田。ニンジン栽培は1962(昭和37)年ごろに始まり、80年に国指定産地となりました。

アメフトの興奮と熱狂を尼崎で

尼崎に拠点を置くアメリカンフットボールの社会人チーム、SEKISUIチャレンジャーズでは、本物のアメフトを気軽に体感してほしいとの思いから、毎年本拠地で無料試合を開催しています。興奮と熱狂の試合の後は、タックル、キックなどのプレーやチアダンスを体験できます。(SEKISUIチャレンジャーズゼネラルマネージャー 川口陽生さん)



第10回尼崎ボウル
神戸大学レイバンズとの対抗戦。キッチンカーや飲食店ブースも。
6月15日(日)15時～(開門は11時30分)
所 ペイコム陸上競技場(尼崎市)
開 尼崎ボウル実行委員会 090-4302-6026

詳しくは
こちら

